

事務事業名		天竜川総合学習館管理運営事業			会計		一般会計			
					事業種別		政策		開始 14 終了	
課等名		建設管理課			係等名					
基本計画上の位置づけ		政策 5		人の営みと自然・環境が調和したまちづくり						
		施策 54		自然とのふれあいと環境学習の推進						
目的	対象(誰・何を)	1 幼児、市内小中学生及び一般市民(市民) 2 講座参加者			対象指標		指標名及び単位		24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	自然・環境・歴史・文化等の総合学習、体験学習の場、防災拠点として幼児から小中学生、成人までの皆さんに施設を利用してもらう。生涯学習、環境学習、河川防災等					人口(人)		103947	
	向上させたい上位施策の成果指標	環境学習会に参加したことのある市民の割合					講座参加者(人)		3235	
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	来館者数(講座参加者、総合学習利用者、施設利用および市民以外の来館者を含む)(人)			26000	28193	26000			
	成果指標	講座開催数(回)			110	100	110			
定性目標										
事業概要	<p>天竜川治水対策事業の整備にあわせて、河川防災拠点施設とともに、天竜川などの河川環境や自然環境学習の場として建設されている天竜川総合学習館の施設管理及び学習講座の企画運営を行う事業である。</p> <p>天竜川の災害や自然環境の展示や企画展示をおこない一般観覧者に対応すると共に、週1~2回の講座開催による環境等の学習の推進や、小中学校などの総合学習の場としても積極的に活用していただき、河川やこの地域の自然・環境・歴史・文化などを題材にした生涯学習の推進を図る事業である。</p>									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 かわらんべ講座の開催 〔講座内容〕 (1) 小中学生・一般を対象にした、自然環境学習講座の開催 (2) 幼児向け講座の開設(親子で自然に親しむ講座の開催) (3) 成人市民を対象にした、自然環境学習講座の開催 (4) 河に親しむ講座の開催				1 講座開催数 2 来園、来校回数 3 来館者数			1 110回 2 60回 3 26,000人		
	2 総合学習(学校等)への対応									
	3 来館者への対応(講座参加者、総合学習利用者、施設利用及び市民以外の来館者を含む)									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		8,515	8,131	8,125	8,384					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		25								
一般財源		8,490	8,131	8,125	8,384					
人件費計(千円)②		1,073		1,073						
正規職員所要時間		300		300						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		9,588	8,131	9,198	8,384					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>一般講座参加対象者を、小3以上から幼児を含む親子参加に表記を変更等、改善した結果講座参加者は対前年比で増加し、年間利用者数は平成23年度を上回り、高水準を維持できた。</p> <p>小学校高学年(5・6年生)の利用が減となった。</p>									
改革改善の考え方	①問題点	会場規模等の事情により、人数はほぼ限界値まできている。開催回数をできるだけ維持しつつ、質的な向上を図っていくことと、講座等への新規参加者の獲得が求められる。また開館して10年を超え、備品の順次更新を進めていく必要が出てきた。								
	②改革提案	消耗品費を減らすなどし、講座の回数を減らすことなくコスト削減に努めていく。交換の必要がある備品については計画的に更新を進めていく。								